

dataTale **Guardian**

2.5 インチ暗号化ハードディスクケース

USB 2.0
AES 256-bit



取り扱い説明書



目次

概要	3
著作権.....	3
告示と分類.....	3
お問い合わせ.....	3
一般的な注意事項.....	4
暗号化ユニットの注意事項.....	4
はじめに	5
特徴.....	5
動作環境	6
PC.....	6
MAC.....	6
パッケージ内容.....	6
製品概観	7
前面.....	7
本製品の組み立て方	8
コンピューターとの接続	11
ハードウェアの安全な取り外し	13
LED ステータス	13
Q&A	13
ハードディスクの状態.....	13
セキュアキーの特徴.....	13
ファイルシステムフォーマット.....	14
ハードディスク容量の違い.....	14
付録: 仕様	15

概要

著作権

Copyright © 2010 ONNTO Corporation. All rights reserved. 本書は ONNTO CORPORATION の著作物です。したがって、本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載することは法律で禁止されています。



このマニュアルで提供される製品仕様、デザインなどを予告せず変更する場合があります。内容には万全を期しておりますが、誤記、記載漏れなどがありましたら、弊社までご連絡ください。

告示と分類

FCC-B クラス機器の無線周波障害に関して

このデバイスは、FCC (連邦通信委員会) 規則パート 15 に準拠しています。この装置の動作は、以下の 2 つの条件に準拠します。

この装置は、無線周波障害を引き起こしてはならない。
この装置は、あらゆる無線周波障害に対して対応できなければならない。これには、望ましくない動作を引き起こす可能性のある無線周波障害も含む。



この装置は、FCC 規則パート 15 のクラス B デジタル機器に対する制限に準拠することが試験により確認されています。これらの制限は、装置が商業環境下で使用される際に有害な無線周波障害に対して十分な保護を提供することを目的としています。この装置は無線周波エネルギーを発生、使用ならびに放射するものであり、指示マニュアルの記述に従って設置および使用しなければ、無線周波障害によって無線通信を妨害する可能性があります。

お問い合わせ

本製品に関するお問い合わせは、ウェブサイトより受け付けております。また、ウェブサイトの「製品 FAQ」よりよくある事例をご確認いただけます。

ONNTO Corporation / Data Watch Technologies Co., Ltd.

3F, No. 60, Lane 321, Yang Guang St., Nei Hu, Taipei 114 Taiwan

Tel: +886-2-8797-8868

Fax: +886-2-8797-4801

Email: question@onnto.com.tw / question@datawatchtech.com

Web: <http://www.onnto.com> / <http://www.datawatchtech.com>

使用上の注意

一般的な注意事項

- 本製品の主要回路基板は、静電気の影響を受けやすい部品です。本製品やコンピュータを含む接続機器に対する電気的な損傷を防止するため、適切なアース接続によって静電気を逃がす必要があります。本製品は常に平らな面にしっかりと置き、使用中に急激な動きや振動、衝撃などを与えないようにしてください。
- 本製品使用の際は、周辺機器やパソコンメーカーの提示する警告、注意事項等を守って下さい。
- 本体を濡らしたり、濡れた手でさわらないでください。
- 本製品を強い電磁波を発生する機器(携帯電話など)、高圧機器(ドライヤーなど)、熱を発生する物(ストーブなど)のそばに置かないでください。また、直射日光の当たる場所、湿気やホコリが多い場所には置かないでください。
- ご使用のコンピューターによっては、新たにインターフェイスを取り付ける必要があるものもあります。
- ご自分で改造、修理、分解をしないでください。感電、火災、やけど、故障などの原因となることがあります。
- ケーブル類は本製品に付属しているものをお使いください。
- 高さ9.5mmのハードディスクドライブをご使用ください。

暗号化ユニットの注意事項

- ハードディスクをハードディスクケースに入れた後、ハードディスクのパーティション作成とフォーマットが必要になります。付属のセキュアキーを指した状態で操作を行ってください。
- ハードディスクケースホストコンピューターに接続したら、セキュアキーを挿してコンピューターにハードディスクを認識させます。その後、セキュアキーは抜いてもかまいません。
- セキュアキーを失くすと、データが読み取れなくなります。

はじめに

2.5 インチ SATA ハードディスク専用暗号化ユニット、DataTale Guardian (EU-S10-Y、以下本製品と呼びます)をご購入いただき有難うございます。DataTale Guardian は Enova 社の提供するリアルタイムハードウェア AES (Advanced Encryption Standard) を採用したモバイルケースで、安全なデータアクセスを実現します。採用している AES-256 ビットは NIST (National Institute of Standard & Technology of USA) および CSE (Communication Security Establishment of CANADA) より認証を受けています。本機はハードディスク内のブートセクター、一時ファイル、OS を含めすべてを暗号化します。



ご使用前に、本マニュアルをよくお読みください。取り扱いを誤ると、本製品、接続された機器類を破損することがあります。

特徴

- ✚ SATA II および、SATA1.0、SATA1.0a のハードディスクに対応
- ✚ AES 256 ビットのリアルタイム暗号化
- ✚ USB2.0 に対応
- ✚ 付属のセキュアキーで暗号化するため、パスワードを忘れる心配なし
- ✚ 節電のハードディスクスピンアップ/ダウン機能に対応
- ✚ USB バスパワー駆動
- ✚ プラグアンドプレイ対応
- ✚ 胴ピラー付ねじ穴で、頻繁なハードディスクの交換でもケースを傷めない



セキュアキーを挿さずにハードディスクを初期化したりするとそれまでに保存されていた暗号化されたデータが削除されます。「コンピューターとの接続」の項と「Q&A」の項をよくお読みください。



本製品を使用中にデータが破壊、消失した場合でも、データの保証は一切できません。あらかじめご了承ください。

動作環境


本製品をご使用するためには以下のパソコン環境が必要です。

PC

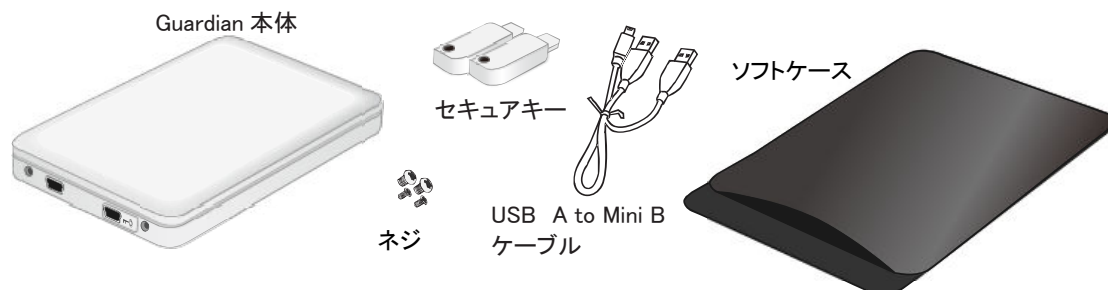
- 266MHz 以上の CPU (Windows Vista の場合は、800MHz 以上が必要です)
- 64MB の RAM (Windows Vista の場合は 512MB 以上の RAM が必要です)
- Microsoft Windows 2000、XP、2003、Vista、2007、7
- 利用可能な USB 2.0 ポート


MAC

- Macintosh PowerPC、もしくは Intel Core Duo プロセッサ
- 64MB の RAM (Mac OS X 10.4 の場合は 256MB 以上の RAM が必要です)
- Mac OS 10.1 かそれ以降
- 利用可能な USB 2.0 ポート

 2.5 インチ SATA 互換のハードディスクドライブが必要です。フォーマット後の容量、OS により表示される容量が異なります。(5-10%少ないことが多い)

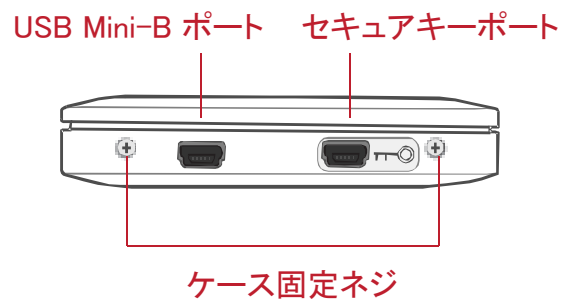
パッケージ内容




 万一、製品を返却するときのために、付属品、パッケージ等は保存して置いてください。

製品概観

前面



 上部カバーに LED インジゲーターがあります。接続すると、電源、アクセス、状態などを異なるカラーで表示します。

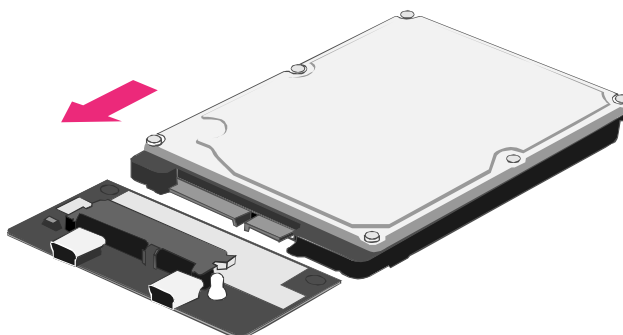
本製品の組み立て方

本製品を使用するために、下記の手順に沿って2.5インチのハードディスクドライブをケースに設置してください。

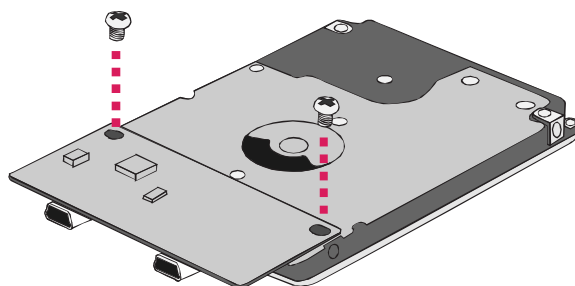
1. 上のカバーを矢印の方向にスライドさせると、カバーが開きます。カバーが開いたら、プリント基板が内部に設置されています。また、パッケージにハードディスク固定用のネジが二つと、ケース固定用のネジが二つ含まれています。



2. プリント基板を取り出します。ハードディスクドライブの SATA コネクタをプリント基板のコネクタにあわせ、しっかりと固定します。

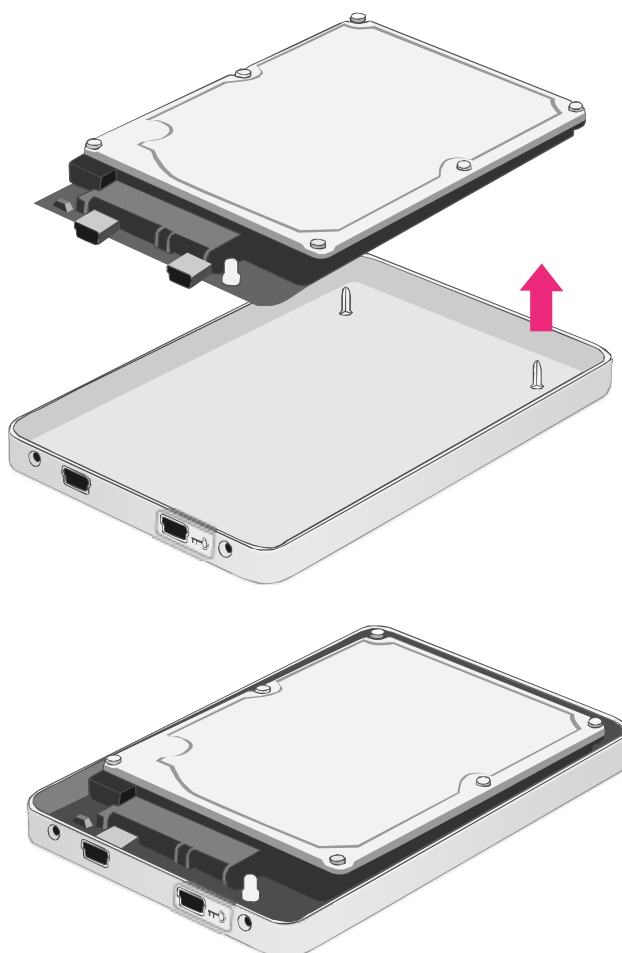


- 裏側を向けて、下図のようにハードディスクドライブをプリント基板にネジでしっかり固定します。



 小さいほうのネジはケースのふたを固定するときに使います。

- ハードディスクドライブを取り付けたプリント基板の USB コネクタ部分をケースのコネクタ穴に合わせるように、また後ろ側の二つのピンがハードディスクドライブの穴に収まるよう設置します。



5. 上のカバーを手前にネジ穴があるのを確認して設置、手前にスライドさせるとカチッと固定されます。





6. カバーがきっちり固定されているのを確認したのち、ケース固定用のネジを二つ締めて完了です。




コンピューターとの接続

下の手順で本製品をコンピューターに接続します。

 組み立てた後、まずハードディスクのパーティションを作成、フォーマットを行ってください。パーティションの作成やフォーマットを行うときは、常にセキュアキーを挿した状態で行います。パーティションを作成したり、フォーマットを行うと、もともとハードディスクに保存されていたデータはすべて削除されます。すでにデータが保存されている場合は、必ずバックアップをとってから行ってください。


1. コンピューターの電源をオンにします。
2. USB コネクタを接続する前に、 のアイコンがついているコネクタにセキュアキーを挿します。

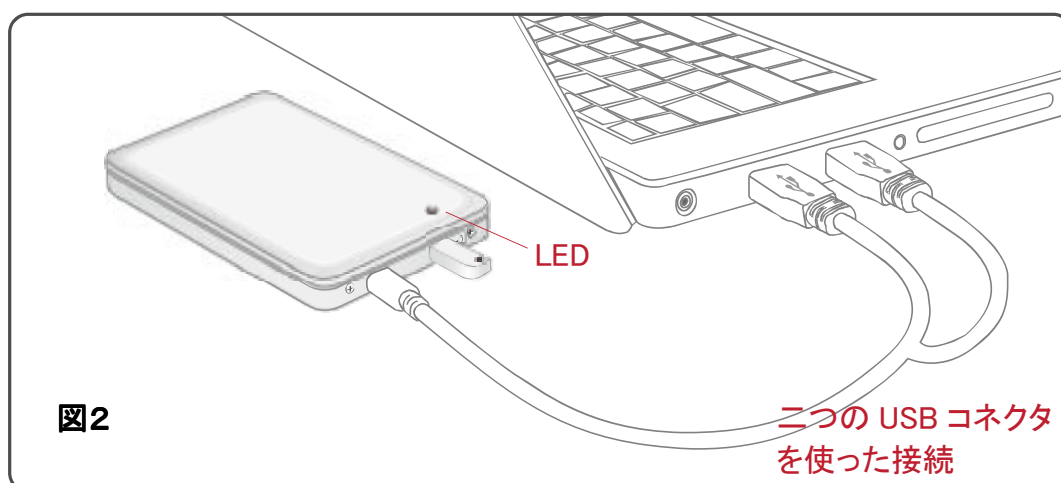
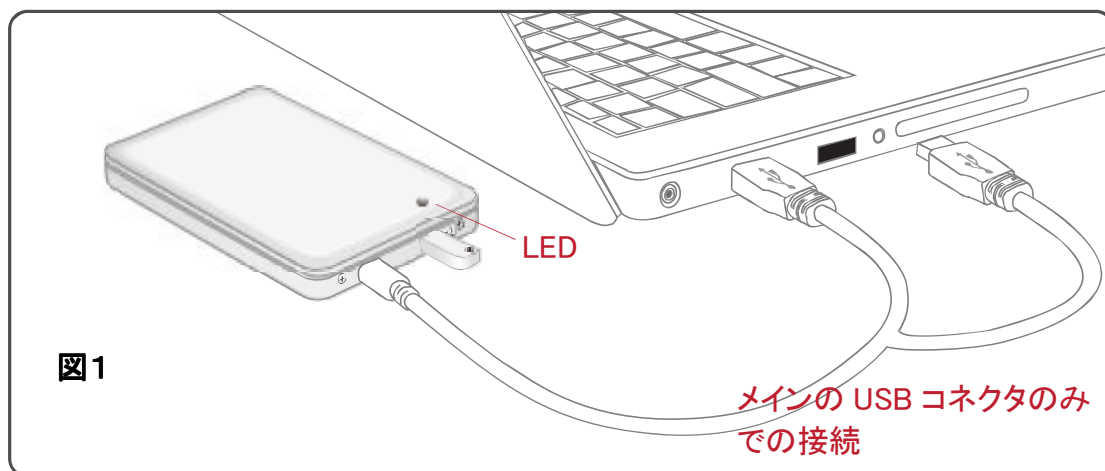



 コンピューターに接続するときにはいつも、先にセキュアキーを挿して下さい。コンピューターがハードディスクを認識した後は、セキュアキーを抜いてもかまいません。

3. コンピューターと本製品を USB ケーブルで接続します。コンピューターが自動的に本製品 (外部ストレージ装置) を認識します。



もし、LED インジゲーターが赤く点灯している場合は、セキュアキーが挿入されていないためコンピューターがハードディスクを認識していません。その場合、一度 USB プラグを抜いてから、セキュアキーを挿し、もう一度コンピューターと接続してください。



付属の USB Y ケーブルには 2 個の USB タイプ A コネクタと 1 個の USB ミニ B コネクタがついています。一般的には図1のように 1 個のコネクタで接続しますが、もし起動するに十分なバスパワーが USB1ポートから提供されない場合、もうひとつのコネクタをつないで使用します。

4. 正しく接続されると、カバーの LED インジゲーターが青く点灯します。データの転送が行われているときは、青く点滅します。これで準備完了です。

ハードウェアの安全な取り外し

ホストコンピュータからデバイスを取り外すときは、オペレーティングシステムの「ハードウェアの安全な取り外し」を使用し、取り外してください。

LED ステータス

LED カラー	ステータス
青	キーOK
青点滅	データアクセス
赤	キー未挿入

Q&A

ハードディスクの状態

Q: LED インジゲーターで表示されるハードディスクの状態は？

A: コンピューターに接続されると、LED インジゲーターが点灯します。正しくキーが挿入されている場合は青く、キーが未挿入の場合は赤く点灯します。データ転送中は青く点滅します。キーが未挿入のままコンピューターに接続した場合は赤く点灯します。

Q: 使用済みのハードディスクドライブを持っていますが、使えますか？

A: SATA インターフェイスであれば使用できます。しかし、インストールの過程でパーティションの作成と、フォーマットを行うため、もともと保存されていたデータは削除されます。必要なデータが保存されている場合は、先にバックアップをとっておいてください。

セキュアキーの特徴

Q: セキュアキーについて注意事項、制限事項などはありますか？

A: コンピューターと接続する前に必ずセキュアキーを挿して下さい。セキュアキーを挿さずにコンピューターに接続すると、LED インジゲーターが赤く点灯し動作しません。この状態で、セキュアキーを挿入すれば動作します。

Q: DataTale Guardian を 2 台所持しています。間違っ、違うセキュアキーを挿入した場合、どのようなことが起こりますか？

A: 間違ったセキュアキーを挿して、コンピューターに接続すると新しいデバイス(パーティション作成前の状態)として認識されます。正しいセキュアキーに挿すなおすすめの場合は USB プラグを一度抜いてから、正しいセキュアキーを挿した後、USB ケーブルでコンピューターと接続してください。

注意: これは DataTale Guardian が 2 台の場合です。その他モデルのセキュアキーなどの場合、違った結果になることもあります。

ファイルシステムフォーマット

Q: Mac でも Windows PC でも読み書きできるように FAT でフォーマットしたいですが、要領の制限などはありますか？

A: あります。下の表を参考にしてください。

ファイルシステム	NTFS	FAT32	FAT (Win2000 / WinXP でフォーマット)	FAT16
容量制限	Vista: 16384TB XP: 2TB	Windows: 32GB Mac: 2TB	4GB	2GB

ハードディスク容量の違い

Q: 320GB のハードディスクを使用したとき、なぜ認識されるハードディスクの利用可能容量が 320GB より小さいのでしょうか？

A: 多くの方が実際の容量と OS が表示する容量との違いに困惑しますが、それは計算方法が異なるために、減少して見えます。実際には 2 つの計算方法があります。

2 進法: 1 キロバイト = 1024 バイト

10 進法: 1 キロバイト = 1000 バイト

一般的にハードディスクに表示されているのは、10 進法での容量で、OS 上で表示されるのは 2 進法です。

例:

仕様容量: 約 360GB → OS 上表示容量: 約 343GB

付録: 仕様

モデル名	EU-S10-Y
インターフェイス	USB 2.0 x 1
対応ハードディスクドライブ	2.5" SATA HDD
暗号化タイプ	AES 256 ビット
データ転送速度	USB 2.0: 最大 480Mbit/sec (理論値)
材質	プラスチック
状態表示(LED)	電源オン / アクセス / キー挿入状態
電源	USB ポートからのバスパワー
セキュリティ	セキュアキー
外観寸法	123 (L) x 80 (W) x 16 (H) mm
重量 (ハードディスクは含まない)	86 グラム
準拠規格	CE, FCC